

令和4年度入学試験問題（前期日程）

筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程
中学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

注意事項

1. 受験番号を、解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、120分である。
4. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけない。
5. 鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

- 問1 近年、「ストリートアート」というジャンルは美術の世界でも注目されている。別紙の文献を読んで、そこで示されている「ストリートアート」の特徴と問題点について述べなさい。
- 問2 問1の解答をふまえ、「アートは誰のものか」について自分の考えを述べなさい。

注 意 事 項

1. 各問専用の解答用紙に記述すること。
2. 字数や解答用紙の枚数に制限はないが、No.欄に通し番号を記入すること。

令和4年度入学試験問題（前期日程）

筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程
中学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

出題の意図

教育学部のアドミッションポリシーでは、教育という営みの本質を学びつつ、主として学校教育に関わる今日的な問題に真剣に取り組もうとする、「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていききたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」「沖縄の歴史的・地理的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人」を求めており、その適性の中でも特に美術教育での適性を見るために、筆記試験においては「発想力や鑑賞力、造形教育への関心度」を見ることにしている。

題材として取り上げたのは、ストリートアートをテーマに同時代の美術と社会の関係性について多面的な見方から述べている記事である。本問では、多様化する美術に内包される諸問題についての関心度や文章読解力、また独自の着眼点によって文章を分析できるかを見る。加えて、美術表現の社会性について幅広い捉え方や解釈を通して独自の考えを論理的に構築できるかについても見る。